

不易流行

～和賀組社長からのメッセージ～

VOL.14 (2017.5.26)

平成29年度スローガン
おかげさまで140周年！新たな飛躍への一歩！
みんなで目指す顧客感動経営
Improve Customer Loyalty
～和賀組さんで良かったと言われよう～

株式会社和賀組 代表取締役 和賀幸雄

信成万事という言葉があります。「信ずれば成り、憂えれば崩れる」という意味ですが、皆さんはどう思われますか。信じるだけで物事が成し遂げられるなんて事は無いと思われるでしょうか、あるいはそうかもしれないと思うでしょうか。信じるという言葉に信念という言葉に置き換えると見えてくることがあります。確かなことは自信のないことや信念を持たずにしたことは失敗するし、何度も練習を繰り返し、準備を完璧にするということは「きっとできる」と動かぬ信念をつけることだと言えるでしょう。

では憂えるとはどういうことでしょうか？簡単に言うと「心配する」ということです。心配性という言葉がありますが、特に①起きてしまった過去のことをクヨクヨと心配する。②起きてもない未来のことをアレコレ心配する。③人間の力ではどうしようもない天気などの自然のことを心配する。こういう性格の人は大概物事がうまくいきません。大事な事は心配であるならば、あらゆる手立てを講じた計画を練り上げ、それを信じて果敢に挑戦することであると言えます。

私の好きな言葉に、「計画とは成功を予感させるストーリーである」という一文があります。経営計画書・事業計画書・施工計画書 etc. 私たちは仕事を進めていく上で様々な計画を立案します。大事な事は、この計画は成功を予感させるものか、きっと成功するという信念が持てる計画になったかということです。間違っても「大丈夫だろうか・無理っぽい・どうせ無理」と思ってしまう計画は立ててはいけません。そして一度計画を立てたならば、それを信じきってやってやってやり抜く。これらの事が物事を成し遂げる上で重要なことだと思います。

おかげさまで54期は増収増益で決算を終えることができました。55期もすべての部門が春からフルスロットルで仕事に取り組んでおります。当社で働くすべての人たちが、期首に掲げた会社および部門別の目標・計画や各工事の施工計画を咀嚼し、成功を信じて一丸となって業務に取り組んで頂き、創業140周年に相応しい事業年度にしたいと思っております。

sto クレック全国代理店会議



4月28日(金)東京において sto クレックジャパン全国代理店会議が開催されました。各社から施工実績の報告がなされ、福山大学宮内教授より最新の炭素グリッドを用いた耐震補強の発表がありました。懇親会では昨年に引き続き私が中締めでの発表をしました。



第16回社内施工技術発表会



5月13日に開催された発表会では13名の社員の方々

から発表頂きました。最優秀賞は蛭川部長代理の「矢美津・横手間のり面工他新設工事」が獲得し連覇を果たしました。他の皆さん3連覇阻止に気合を入れてください！



ユニオン建設(株)様から感謝状



5月17日ユニオン建設(株)鎌田盛岡支店長が来社され感謝

状と金一封の目録を頂きました。これは昨年度の当社の鉄道関連工事において、品質管理と安全管理への取り組みを評価委頂いたものです。これからもJR 東日本およびユニオン建設からの信頼

を確固たるものにするべく努力して参りましょう。



--	--	--